

今年度、私達はコレに力を入れます。

ほっとできる居場所をつくりたい

誰もが気軽に立ち寄り、ほっとできる居場所を作りたいと、組合員ボランティアと職員が協力して、毎月第2土曜日の午後1時30分から3時まで、病院待合室の一角にあるドリンクコーナーを開放して「北かふえ」を開催しています。17年度は、くらしの相談員による相談コーナーも開催していきます。



北病院

職員の教育に力を入れます

生協わかばの里



選ばれる老健、組合員さんの期待に応えられる老健、あったかい老健になるために、職員を育てていきたいと思えます。そのためには技術、専門性はもちろんです。[「接遇サービスとは何か」「寄り添うとは何か」]をみんなで話し合い、深めていきたいと思えます。

あじま診療所

多世代に利用される診療所を目指して

あじま診療所は小児科医師が所長である点と、デイケア・もの忘れ外来をはじめ、高齢者を対象とした医療、介護をすすめる点から『子育て世代から高齢者まで地域の要望に応え、多世代に利用される診療所』をめざします。日常診療と共に「にじっこあじま」「サマースクール」「寺子屋学習塾」「通所デイケア」「もの忘れ外来」「訪問診療」など地域の組合員さんと共に、地域に選ばれ、頼りにされる取り組みを今年度も積極的にすすめます。



生協もりやま診療所

地域まるごと健康づくりを実践します

組合員健診と医療介護連続講座

毎年恒例の取り組みですが、2016年度の医療介護連続講座は、多いときで87人の参加があるなど過去最高の参加者数となりました。2017年度は組合員健診を多くの方に受けていただき、介護医療講座で医療と健康、介護についての学びを通して、地域丸ごと健康づくりを実践していきたいと考えています。

